

【報道関係各位】

## 2015 年 新成人に関する調査 ～就職や年金など将来に不安を抱くも、7割が“自分たちが日本を変えたい”～

- “日本の未来”は「明るい」と思う 34%、昨年よりも 10 ポイントダウン
- “自分の未来”は「明るい」と思う 68%、昨年よりも 5 ポイントアップ
- これからの日本の政治に「期待できない」81%
- 7割が、自分たちの世代が“日本を変えてゆきたい”
- 「国民年金は、将来、自分がもらえるか不安」91%
- パソコンの所有率、昨年の新成人よりも大幅減  
スマホは iPhone が 43%で 9 ポイントの大幅増
- 2015 年新成人の SNS 利用率 96%、昨年に比べ 5 ポイント増  
「LINE」は 93%、「Twitter」は 74%が利用
- 今後の活躍に期待する新成人ランキング  
1 位「羽生結弦」、2 位「大谷翔平」、3 位「佳子さま」、1～2 位をアスリートが独占

2015 年 1 月 8 日  
株式会社マクロミル

株式会社マクロミル（本社：東京都港区、代表執行役：小西克己、以下「マクロミル」）は、今年（2015 年）、成人式を迎える全国の新成人を対象に、「2015 年 新成人に関する調査」を実施しました。この調査は、2008 年から毎年行っており、今回で 8 回目になります。

調査手法はインターネットリサーチ。調査期間は 2014 年 12 月 9 日（火）～10 日（水）。有効回答数は 500 名。

<詳細レポート>

[http://www.macromill.com/r\\_data/20150108shinseijin/index.html](http://www.macromill.com/r_data/20150108shinseijin/index.html)

－ 調査結果の引用・転載、取材等に関するお問い合わせ先 －

株式会社マクロミル 広報室：度会（わたらい）

TEL：03-6716-0707 MAIL：[press@macromill.com](mailto:press@macromill.com)

URL：<http://www.macromill.com/>

<調査結果の詳細>

I. 今後の活躍を期待・応援している新成人

■ 今後の活躍に期待する新成人ランキング

**1 位「羽生結弦」、2 位「大谷翔平」、3 位「佳子さま」、1～2 位をアスリートが独占**

2015 年 1 月に成人式を迎える新成人に、今後の活躍を期待・応援している新成人について尋ねたところ、「羽生結弦（フィギュアスケート選手）」が42%でダントツ、次いで「大谷翔平（プロ野球選手）」が27%、「佳子さま（佳子内親王）」が25%でした。トップ10 以内にはその他にも、「村上佳菜子（フィギュアスケート選手）」、「藤浪晋太郎（プロ野球選手）」、「萩野公介（水泳選手）」などのアスリートが多数ランクインしました。

【図 1】

【図1】“今後の活躍に期待する新成人”ランキング

<全員 / n=500>

Q.以下の新成人のうち、今後の活躍を期待・応援している人をお選びください。（複数回答可）

順位	名前	職業	%
1	羽生結弦	フィギュアスケート選手	42.4
2	大谷翔平	プロ野球選手	27.0
3	佳子さま	佳子内親王	24.8
4	川口春奈	女優	21.2
5	村上佳菜子	フィギュアスケート選手	18.6
6	藤浪晋太郎	プロ野球選手	17.6
7	家入レオ	歌手・女優	17.4
8	二階堂ふみ	モデル	17.2
9	萩野公介	水泳選手	13.6
10	川栄李奈	アイドル（AKB48）	12.6

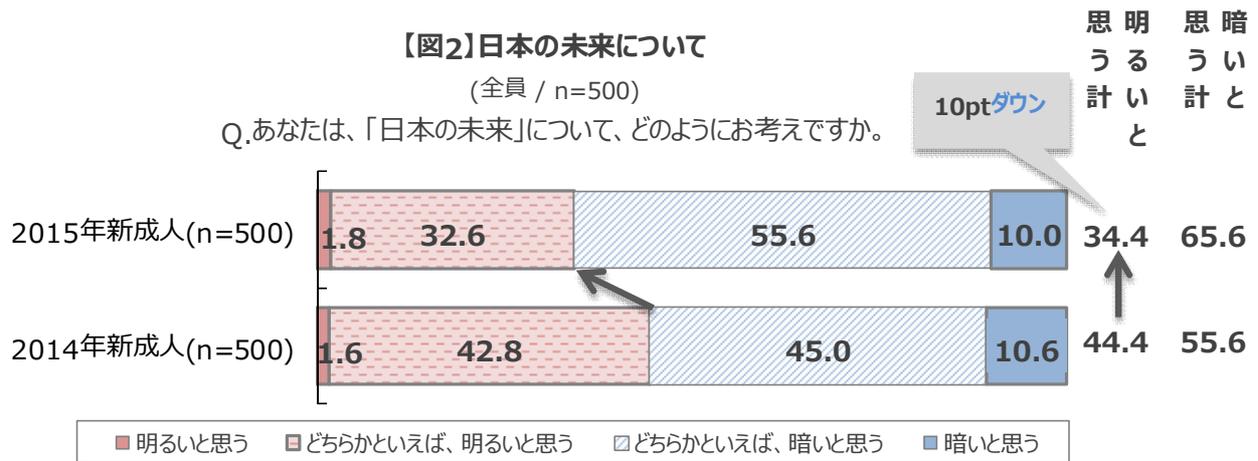
※TOP10を抜粋

## II. 未来について

### ■ “日本の未来”は「明るい」と思う 34%、昨年よりも 10 ポイントダウン

「日本の未来」についてどう考えているか尋ねたところ、「明るいと思う（明るいと思う+どちらかといえば、明るいと思う）」と回答した人は 34% でした。2014 年の調査と比較すると、10 ポイントダウンしています。【図 2】

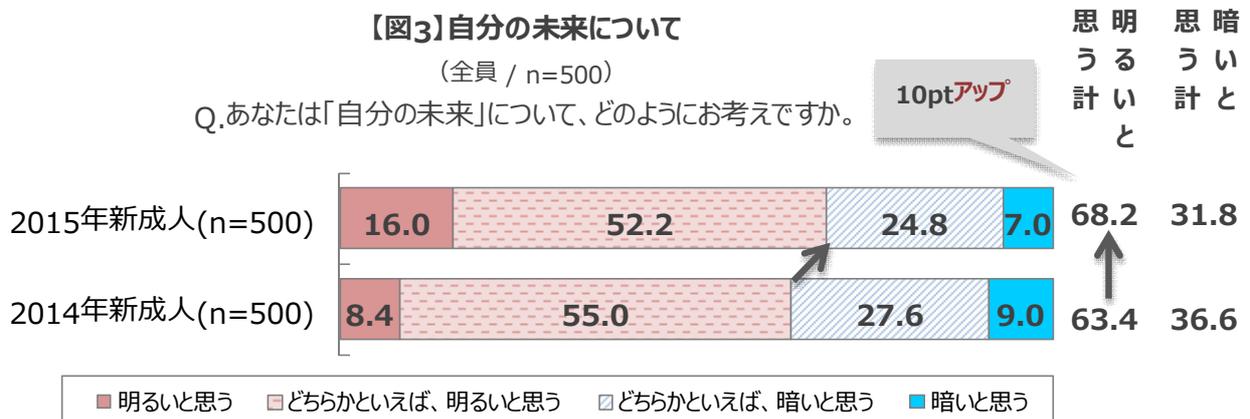
“日本の未来は明るい”と思う理由を尋ねると、「東京オリンピックが開催されるから」「景気が良くなっているから」「日本には技術力があるから」などのコメントが多く見受けられ、一方“日本の未来は暗い”と思う理由では、「少子高齢化が進んでいるから」「政治が良くないから」「国の借金が膨らんでいるから」などが主な理由としてあげられました。



### ■ “自分の未来”は「明るい」と思う 68%、昨年よりも 5 ポイントアップ

「自分の未来」についてどう考えているか尋ねたところ、「明るいと思う（明るいと思う+どちらかといえば、明るいと思う）」と回答した人は 68% でした。2014 年の調査と比較すると、5 ポイント上昇しています。【図 3】

“自分の未来は明るい”と思う理由を尋ねると、「目標に向かってがんばっているから」「資格を取得するから」などのコメントが多く見受けられ、一方“自分の未来は暗い”と思う理由では、「就職できるか心配だから」「景気が良くないから」「先が見えないから」などが主な理由としてあげられました。



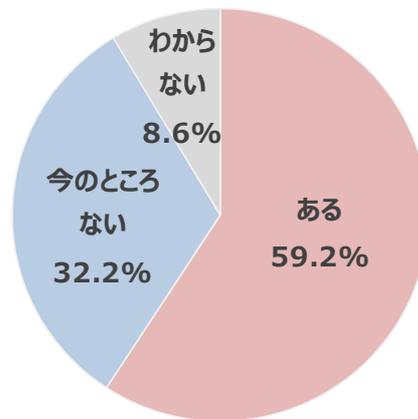
### Ⅲ. 自分の将来について

#### ■ 2015年の新成人、6割は「将来の夢がある」

今年成人式を迎える新成人に「将来の夢」があるかを尋ねたところ、「ある」59%、「今のところない」32%、「わからない」9%でした。【図4】

また、「将来の夢」について具体的に尋ねると、「将来の職業に関する夢」などが多くあがりました。その他には「結婚して子供をもつこと」「人の役に立ちたい」などの回答もありました。

【図4】将来の夢  
(全員 / n=500)  
Q.あなたには、将来の夢がありますか。

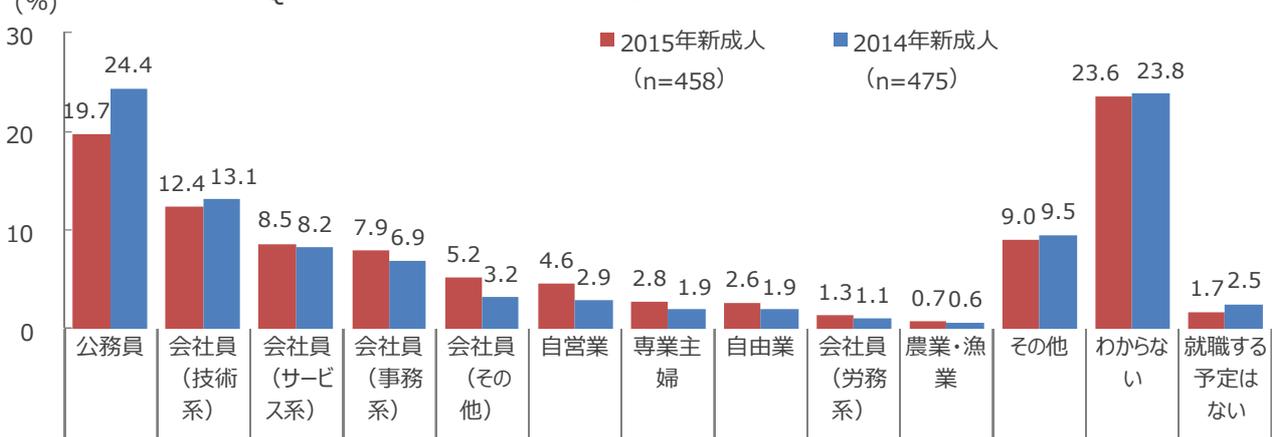


#### ■ 将来希望する職業、「わからない」が24%、人気1位は「公務員」20%

すでに就職している人や専業主婦（主夫）以外の人に、将来どのような職業に就きたいか尋ねたところ、「公務員」が20%、次いで「会社員（技術系）」12%、「会社員（サービス系）」9%という結果でした。【図5】

2014年の調査に引き続き、「公務員」はトップですが、昨年に比べ5ポイント減少しています。公務員になりたいと回答した人に具体的に尋ねると「地方公務員」「教員」が多くあがりました。一方、24%の人は将来どのような仕事につきたいか「わからない」と回答しました。

【図5】将来、どのような仕事に就きたいか  
<ベース：学生、パート・アルバイト、無職の新成人 / n=458>  
Q.あなたは、将来どのような職業に就きたいと思っていますか。



■ **8割が「就職に不安」**

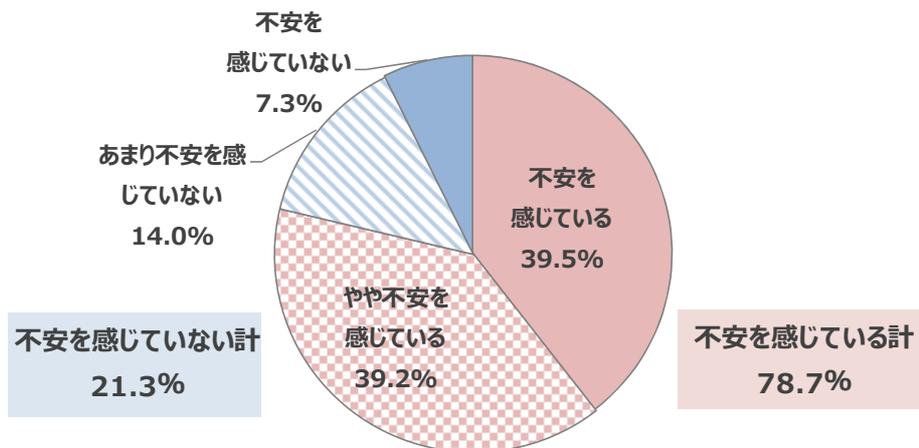
将来就きたい仕事が決まっている人に、就職に対して不安を感じているか尋ねたところ、「不安を感じている（不安を感じている+やや不安を感じている）」と回答した人は79%に達しました。【図6】

不安を抱く理由には、「就職率が低いから」「正社員になれるか不安だから」「自分が力不足だから」などのコメントが見受けられました。

【図6】就職の不安について

<ベース：将来、就きたい仕事が決まっている人 / n=342>

Q.あなたは、就職に対し不安を感じていますか。

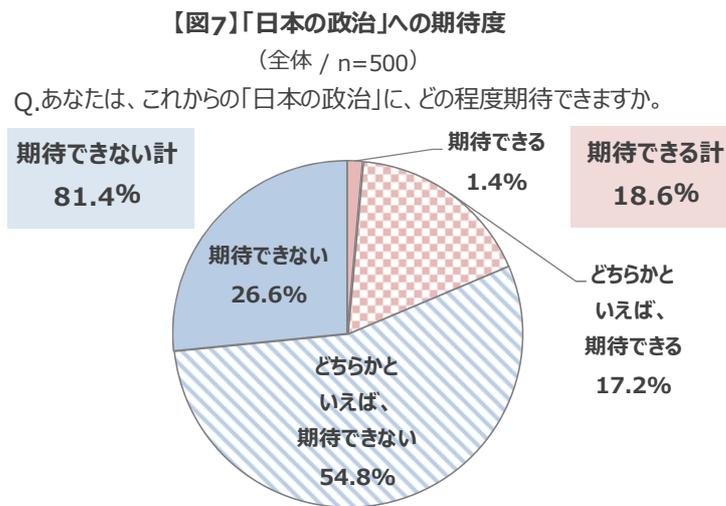


## IV. 政治について

### ■ これからの日本の政治に「期待できない」81%

これからの日本の政治にどの程度期待できるか尋ねたところ、「期待できる（期待できる+どちらかといえば、期待できる）」と回答した人は 19%にとどまりました。一方、「期待できない（期待できない+どちらかといえば、期待できない）」と回答した人は 81%にのぼっています。【図 7】

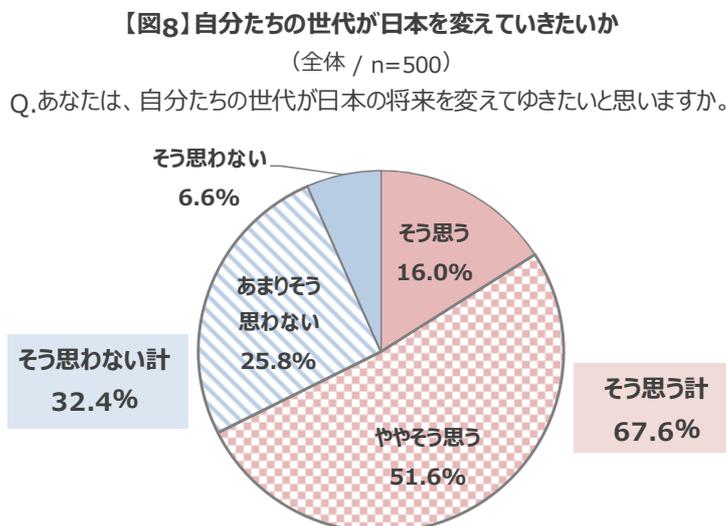
期待できる理由には、「安倍政権が期待できる」「安倍政権に期待したい」といった意見が、また、期待できない理由には、「政治家は自分自身のことしか考えていない」「世襲議員が多い」「国民の意見が反映されていない」「首相が変わりすぎる」といった意見が目立ちました。



### ■ 7割が、自分たちの世代が“日本を変えてゆきたい”

自分たちの世代が日本を変えてゆきたいと思うか尋ねたところ、「そう思う（そう思う+ややそう思う）」と回答した人は 68%となりました。【図 8】

日本をどのように変えてゆきたいかを具体的に尋ねると、「少子高齢化社会をなんとかしたい」という意見が非常に多く、また「暮らしやすい国にしたい」「活気のある国にしたい」といった意見も寄せられました。



## V. 国民年金について

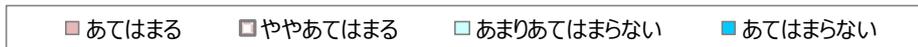
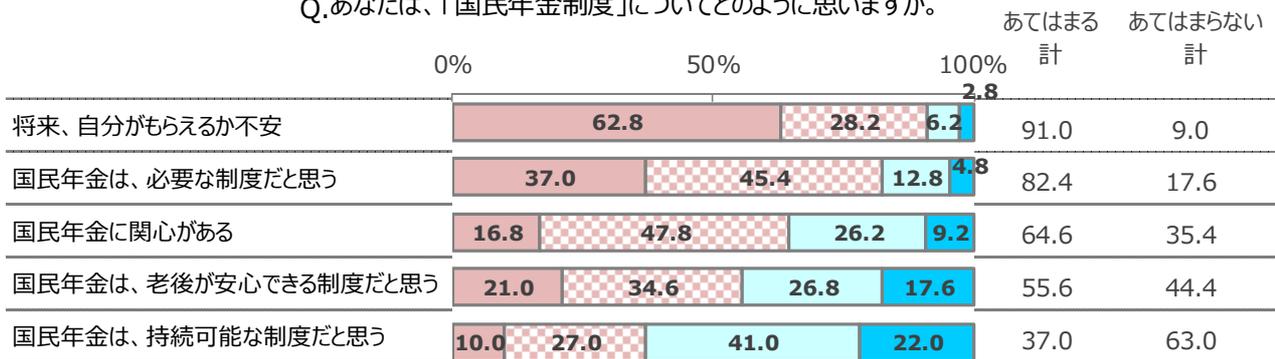
### ■ 「国民年金は、将来、自分がもらえるか不安」91%

国民年金制度について尋ねました。「あてはまる（あてはまる+ややあてはまる）」と回答した人が特に多かった項目は、「将来、自分がもらえるか不安」91%、「国民年金は、必要な制度だと思う」82%でした。一方、「国民年金は、持続可能な制度だと思う」は 37%に留まっています。国民年金制度は必要な制度だとは思っているものの、持続可能な制度ではないと考えており、将来自分がもらえるか不安を抱えているようです。【図 9】

【図9】国民年金に対する意識

(全体 / n=500)

Q.あなたは、「国民年金制度」についてどのように思いますか。



### ■ 国民年金制度を「信頼できない」70%

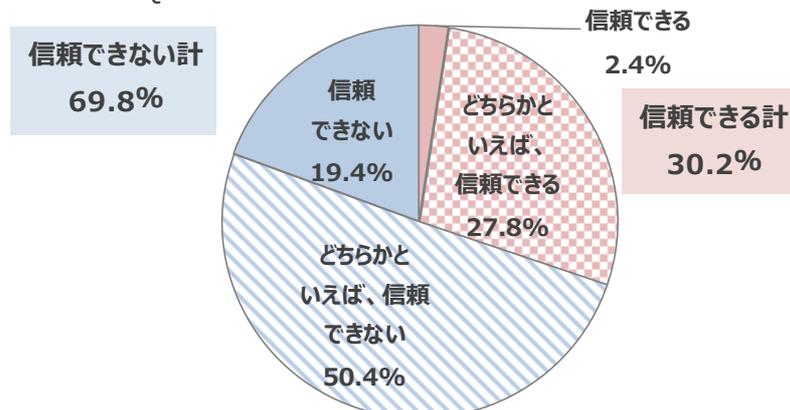
国民年金をどの程度信頼しているか尋ねたところ、「信頼できない（信頼できない+どちらかといえば、信頼できない）」と回答した人が 70%にのぼりました。【図 10】

信頼できる理由を具体的に尋ねると、「長く歴史のある制度だから」「なんとなく」といった意見が見受けられました。一方、信頼できない理由としては、「少子高齢化社会が進んでいるから」という意見が多く寄せられました。

【図10】国民年金に対する信頼

(全員 / n=500)

Q.あなたは、国民年金をどの程度信頼していますか。



## VI. 交友関係について

### ■ 友達の人数「10～20 人未満」、親友の人数「3 人」が最多

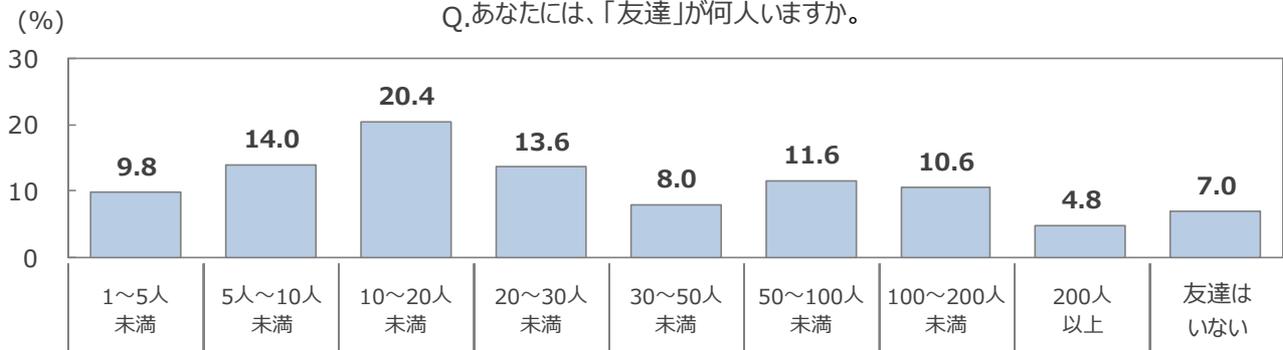
今年の新成人に、友達の人数について尋ねたところ、「10～20 人未満」が 20%で最も多くなっています。一方で、「友達はいない」と回答した人は 7%となっています。【図 11】

友達がいると回答した人に親友の人数を聞くと、「3 人」が 19%、「2 人」が 18%で多くなっています。しかし「親友はいない」と回答した人も 13%を占めました。【図 12】

【図11】友達の人数

(全員 / n=500)

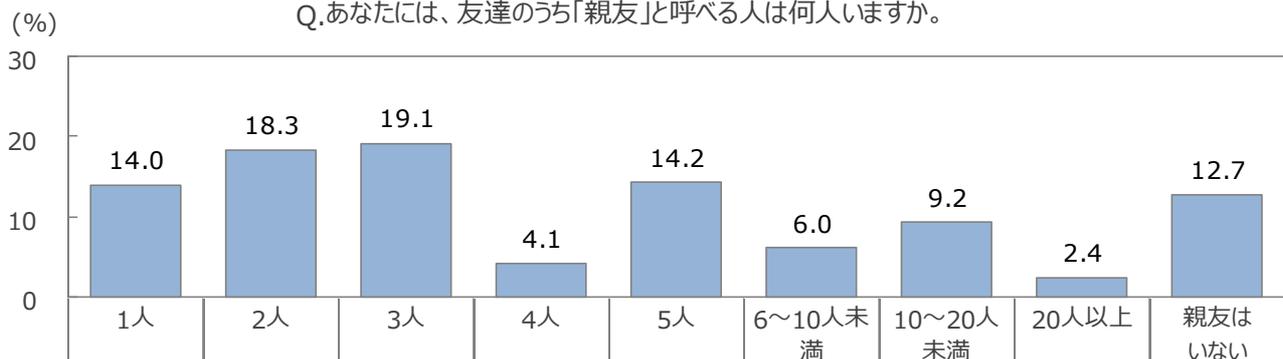
Q.あなたには、「友達」が何人いますか。



【図12】親友の人数

<ベース：友達がいる人 / n=465>

Q.あなたには、友達のうち「親友」と呼べる人は何人いますか。

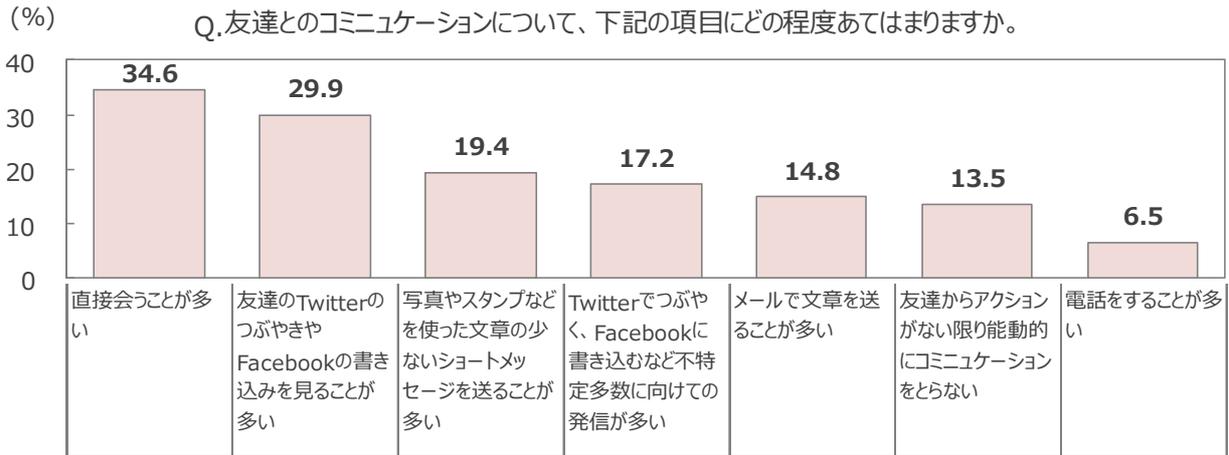


■ 友達とのコミュニケーション、  
Twitter・Facebook30%、写真・スタンプ 19%、電話は 7%

友達がいると回答した人に、友達とのコミュニケーションについて「とてもあてはまる」～「まったくあてはまらない」の4段階で尋ね、「とてもあてはまる」と回答した結果を【図 13】に示しました。「直接会う」以外のコミュニケーションの取り方についてしてみると、「友達のTwitter のつぶやきや Facebook の書き込みを見る」が30%、「写真やスタンプなどを使った文章の少ないショートメッセージを送る」が 19%でした。また、「電話をする」は 7%にとどまっています。

【図13】友達とのコミュニケーションについて

<ベース：友達がいる人 n=465>



※数値は、4段階の「とてもあてはまる」～「まったくあてはまらない」の回答のうち、「とてもあてはまる」の数値

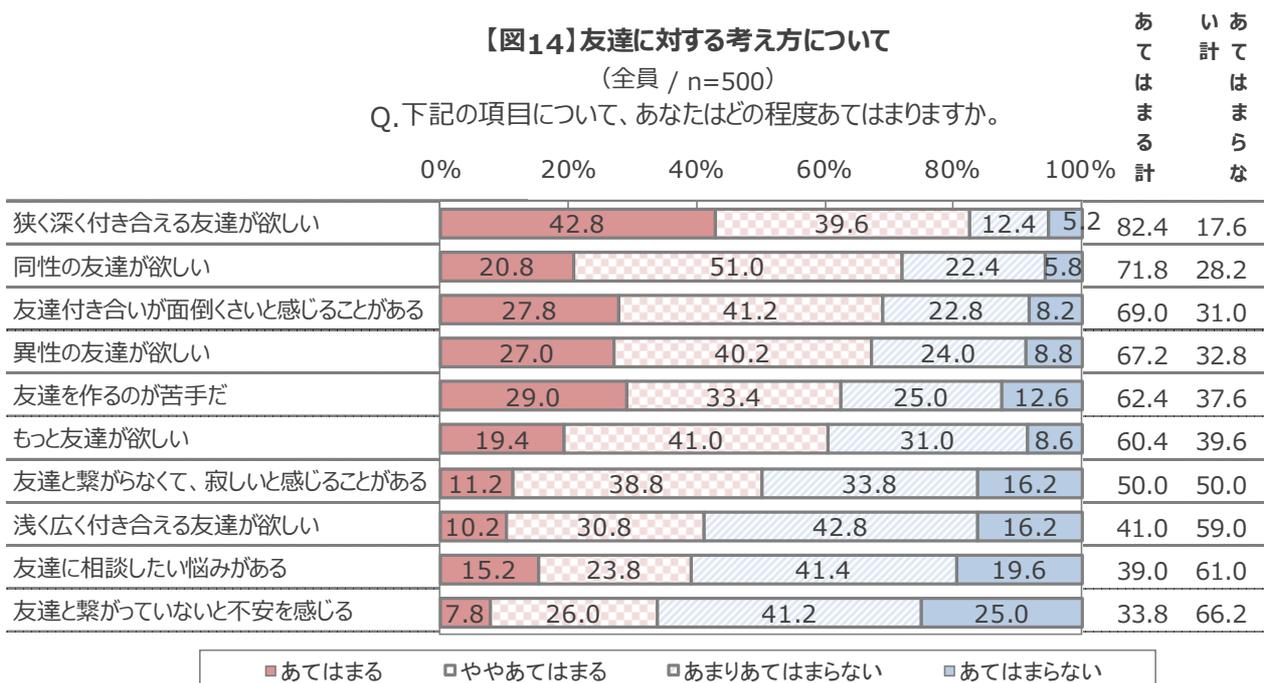
■ SNS の普及などで広く浅い付き合いが増加、82%が「狭く深く付き合える友達が欲しい」

友達に関する考え方では、「狭く深く付き合える友達が欲しい」と思っている人は 82%にのびりました。その反面、「友達付き合いが面倒くさいと感ずることがある」「友達を作ることが苦手だ」と感じている人も 6～7 割を占めています。SNS などのコミュニケーションツールの普及によって、広く浅い付き合いは増加しているようですが、狭く深く付き合える友達が欲しいと考える新成人は多いようです。【図 14】

【図14】友達に対する考え方について

(全員 / n=500)

Q. 下記の項目について、あなたはどの程度あてはまりますか。



## VII. デジタル機器の所有について

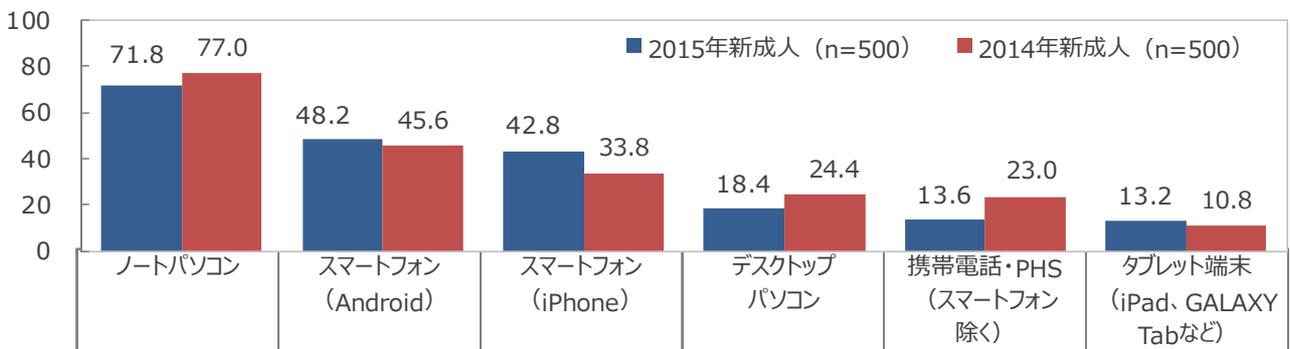
### ■ パソコンの所有率、昨年の新成人よりも大幅減 スマホは iPhone が 43% で 9 ポイントの大幅増

自身で所有して利用しているデジタル機器について、昨年の新成人の所有率と比較しました。「ノートパソコン」は 72% で 5 ポイント減少、「デスクトップパソコン」は 18% で 6 ポイント減少しました。一方で、「スマートフォン」は、「Android」が 48% で 3 ポイント増、「iPhone」は 43% で 9 ポイントの大幅増となりました。「携帯電話・PHS」に関しては 9 ポイントも減少しています。【図 15】

【図15】デジタル機器の所有について

(全員 / n=500)

Q.あなたが所有し、利用しているデジタル機器を下記の中からお選びください。(複数回答)



### ■ 2015年新成人の SNS 利用率 96%、昨年に比べ 5 ポイント増 「LINE」は 93%、「Twitter」は 74% が利用

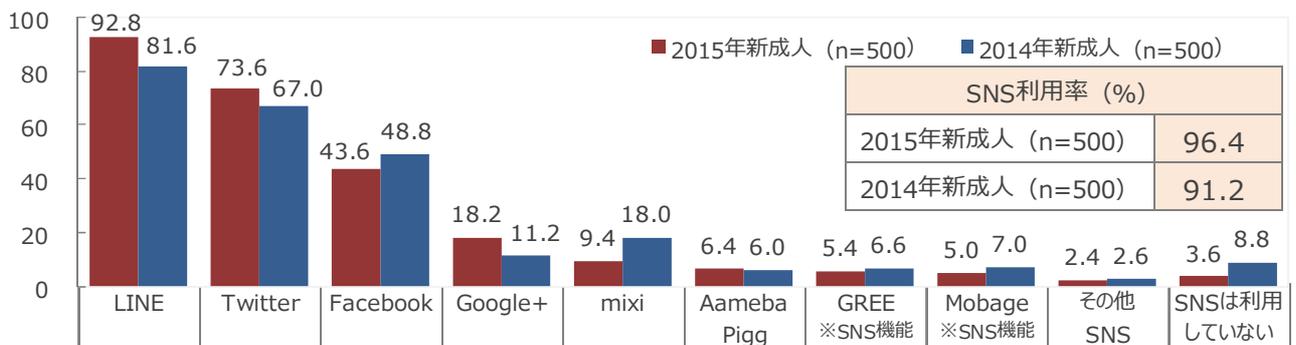
現在利用している SNS は、「LINE」が 93% で最も高く、次いで「Twitter」74%、「Facebook」44% となっており、SNS 全体の利用率は 96% となっています。

2014 年の調査と比較すると、「LINE」は 11 ポイント、「Twitter」は 7 ポイントの上昇、SNS 全体の利用率も 5 ポイントの上昇となっています。【図 16】

【図16】SNSの利用について

(全員 / n=500)

Q.以下のSNSについて、あなたが現在利用しているものを教えてください。(複数回答)



## Ⅷ. 価値観について

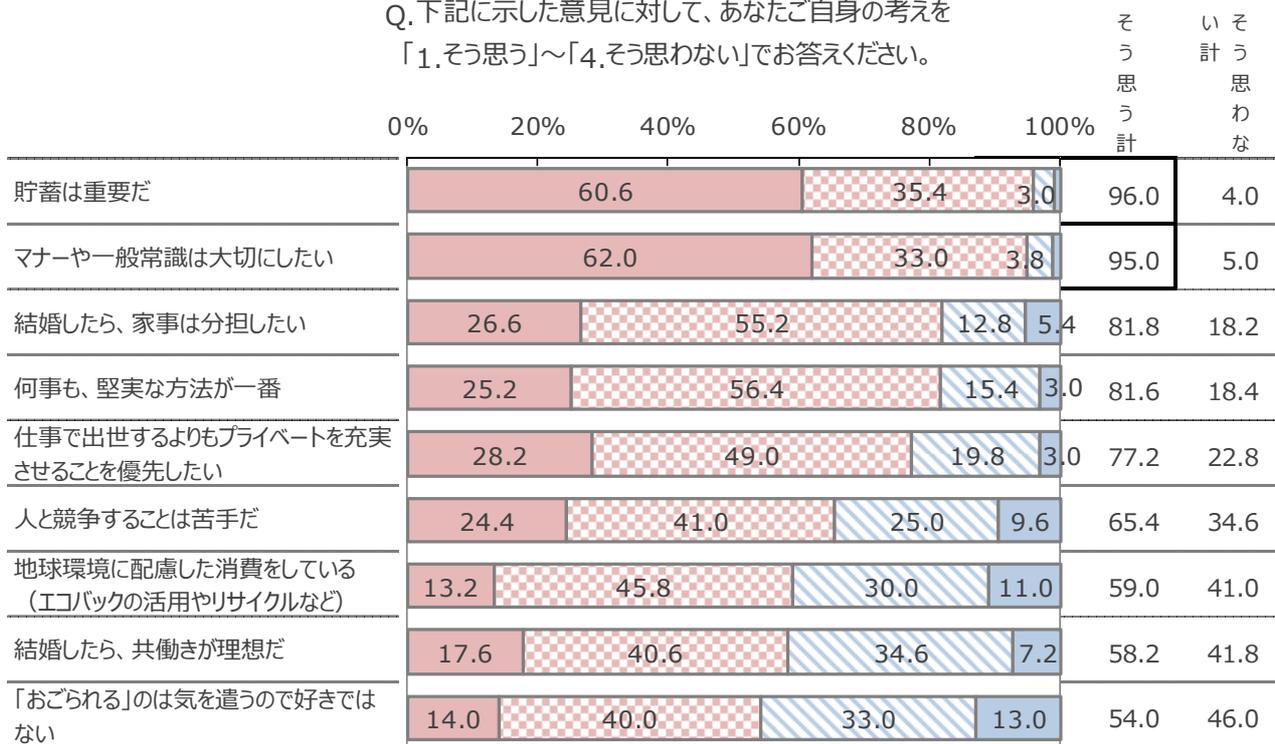
### ■ 「貯蓄は重要だ」「マナーや一般常識は大切にしたい」と考えている人が 95～96%

消費意識、人生観、結婚観について尋ねました。「貯蓄は重要だ」と考えている人は96%、「マナーや一般常識は大切にしたい」と考えている人が95%、「何事も、堅実な方法が一番」と考えている人も82%となっており、多くの新成人がこれからの人生を堅実に誠実に歩んでいこうと考えていることがわかりました。また、「仕事で出世するよりもプライベートを充実させることを優先したい」と考えている人も77%を占めており、ワークライフバランスを重視する人も多いようです。【図17】

【図17】消費意識、人生観、結婚観について

(全員 / n=500)

Q. 下記に示した意見に対して、あなたご自身の考えを  
「1. そう思う」～「4. そう思わない」でお答えください。



■ そう思う □ どちらかといえば、そう思う ▨ どちらかといえば、そう思わない ■ そう思わない

### <調査概要>

調査方法 : インターネットリサーチ

調査対象 : 全国、2015年成人式の参加対象となる平成6～7年生まれの男女(マクロミルモニタ会員)

割付方法 : 男性250サンプル、女性250サンプル(合計500サンプル)

調査日時 : 2014年12月9日(火)～12月10日(火)

調査機関 : 株式会社マクロミル

— 調査結果の引用・転載、取材等に関するお問い合わせ先 —

株式会社マクロミル 広報室：度会(わたらい)

TEL : 03-6716-0707 MAIL: [press@macromill.com](mailto:press@macromill.com)

URL : <http://www.macromill.com/>